

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 保健対策費
事業	大 0011 健康増進事業 (簡略番号：008150)	中		小	
事業期間	平24. 4. 1～平25. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定	目的区分	衛一保一その他
補助単独区分					

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 ※継続：重篤な生活習慣病（心筋梗塞・脳梗塞・慢性腎不全(人工透析)）の発症を抑制するため、危険因子をもつ者を早期発見し、早期介入指導することや町民全体に生活習慣病予防を普及啓発するために実施するもの。
 【新規取り組み】特定健診制度で取り扱わないところの検査を追加実施し、魅力ある健診体制で町独自に実施する。
 対象者：国保特定健診受診者（40～74歳国保）40歳以上生保健康診査、20～39歳若年健康診査受診者（保険者実施であるため、町で把握可能な受診者）
 追加する項目：受診者全員に心電図検査、貧血検査、血清クレアチニン検査、男性のみ尿酸検査（腎臓機能低下を早期介入して人工透析者を発症させない）
 【新規取り組み】肝炎ウィルス検査受診を推進するため40～70歳までの5歳刻み（年度末年齢41・46・51・56・61・66・71歳の過去受診歴がない者）（一生に1回の検査である）に対して、自己負担金部分＝補助率10/10、（検診費部分は、継続事業で補助率2/3）
 対象者1,336人×受診率10%＝133人を見込む
- 根拠法令
 健康増進法（平成十四年法律第百三号）第17条第1項及び第19条の2
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 【第2次総合計画】
 共に支え合い笑顔いっぱいのもちづくり（保健・医療の充実）
 【健康よりはま21計画】
- 本年度の計画効果
- 財源の説明
 【県補助金】健康増進事業
 健康教育費 730,581円×2/3＝487,000円 健康相談費 170,000円×2/3＝113,000円
 健康診査費（生保健康診査と肝炎検査費） 1,049,074円×2/3＝699,000円
 健康診査費（特定年齢肝炎自己負担金） 85,300円×10/10＝85,000円
 訪問指導費 18,000円×2/3＝12,000円 合計1,396千円
 【その他】健康教室等参加費 64千円 健康診査費個人負担金 896千円
 【一般財源】 7,451千円 - （補助金 1,396千円 + 雑入 960千円） = 5,095千円

所属	0101014500-0000 健康推進課				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	7,451	7,026	425	5,988	3,096
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	1,396	1,094	302	1,035	
地方債					
その他	960	30	930	41	
一般財源	5,095	5,902	△807	4,912	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費	345	345	19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 貸金	2,324	2,324	22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費	330	330	23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費	1,106	1,106	26 寄附金		
12 役務費	168	168	27 公課費		
13 委託料	3,178	3,178	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費			合計	7,451	7,451

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	14020301008	健康増進事業費補助金	1,396	1,094
諸収入	19060402009	健康診査費個人負担金	896	
諸収入	19060402016	運動教室等参加費	64	30

【補助金】

補助金等の名称	健康増進事業（2/3、新規特定年齢肝炎自己負担金10/10）				
補助基本額	2,053	補助率	66.6%	補助金額	1,396

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		